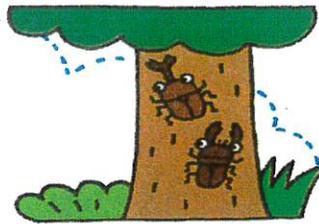




ほけんだより



令和7年9月5日

筑後二川保育園

文責:内山

9月1日は防災の日(8/30~9/5 防災週間)、9日は救急の日です。地震・火事・津波・台風などを自然災害と言います。今年前半でもとても多く感じられましたが、もしもの時に備え、非常食・水・ラジオ・懐中電灯などを用意したり、再度持ち出し袋の中を点検をしましょう。また、家族みんなの安全を守れるように、災害時や救急時の事を安全な今、話し合っておくようにしましょう。



災害避難時には…

地震→靴を履く(なぜ?) 落ちた物を踏みケガをしないようにするためです。

机の下にもぐる(なぜ?) 周りの物が倒れたり落ちてきても体を守れるためです。

火事→ハンカチで口を塞ぐ(なぜ?) 悪い空気を吸わないためです。

⑧さない、⑨かけない=走らない、⑩しゃべらない、⑪もどらない、⑫かよらないを守りましょう!!

避難訓練はなぜするの? 子ども達が災害時にパニックにならず冷静に行動し

安全な場所に避難する事が出来るようになるためです。

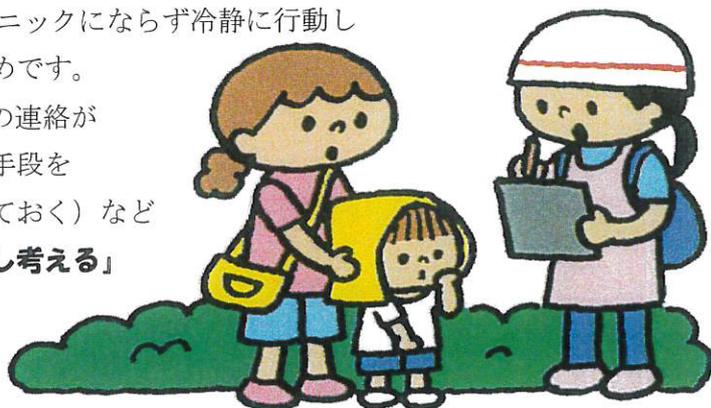
メール・引き渡し訓練はなぜするの? 保護者への連絡が

正しく伝わっているか、職場から園までの交通手段を

考える(日頃から園までの色々なルートを考えておく)など

災害に直面した時に「あわてず落ち着いて行動し考える」

を心がけるようにしましょう。



子どもが誤飲・誤嚥した時は…

吐かせ方

液体の場合

0~5歳児



人差し指で、舌の奥を押さえる

ひざにもたれさせて、子どもを前かがみにさせ、指を舌の奥に入れる。

固体の場合

0~1歳児



頭を下に向けてあごを支え、肩甲骨の間を平手でたたく。

2~5歳児



抱きかかえて、みぞおちの辺りを両手で圧迫する。

誤飲・誤嚥の事故が多いのは、3歳児以下。危険な物は子どもの手の届かない所に置く事が重要ですが、万が一誤飲・誤嚥してしまったら、落ち着いて素早く対処しましょう。判断に迷ったら福岡県救急医療情報センター(#7119)、小児救急医療電話相談(#8000)に相談しましょう。緊急の場合は119番に通報してください。